

## 5/6 新型コロナ生活相談ダイヤル群馬

相談件数 34件 翌日 5/7 2件。 以下一部を紹介します。

59歳 男性 失業中 非課税世帯。

新型コロナの感染拡大の影響で、ハローワークで仕事を紹介されても、企業が面接してくれない。企業によると自粛中で職員が交代で出勤している状態で、面接に対応できない。仕事をしたくても求職活動がうまくいかない。水光熱費も払えない。

→ 緊急小口資金、住居確保給付金、総合支援金を案内、ガス水道の猶予制度を紹介。

72歳 女性 パート

新型コロナで介護の仕事が減少し、1日7時間のパート労働が1日2時間に減ってしまった。月の収入は2万円にまで減少。生活していけない・

→ 緊急小口資金、総合支援金を案内

61歳男性 理容業

新型コロナで感染リスクを恐れてお客さんがいなくなった。休業状態。

妻は障害を持っている。お金が無くなり、緊急小口資金はもう借りた。店の支払いもあり、6月には生活費が底をつく。新型コロナの終息が見えない。不安。生きていけない。

→ 持続化給付金を紹介。しかし申請でインターネットが使えない。事業継続支援金（休業協力金）を申請も、インターネットで申請方法が分からないので、ワンストップセンターの電話を紹介。この先もコロナ禍で生活ができないようなら生活保護を申請する。

マジシャンの家族

家族が5~6年マジシャンをしている。新型コロナの影響で3月4月の収入がゼロ。

→ 持続化給付金の方法を紹介。個人事業主でも使えることを説明。

58歳男性 派遣労働

新型コロナで派遣の仕事が途切れてしまった。生活が困難。家賃が払えない。

→ 住居確保給付金の申請を紹介。特別定額給付金の申請をする。

52歳女性 パート

躁うつ病。パートをしているが月数万円の収入が3月は1万円だった。障害年金2級。

6月にアパートの契約更新で6万2千円必要。

→ 緊急小口資金、住居確保給付金、特別定額給付金でしのぐ。車・保険加入ないため、必要なら生活保護の申請同行をする。

48 歳 男性 非正規労働

新型コロナの影響で、給料が減少。1日7時間労働で残業なし。手取りが14万円いかない。深夜の1時から朝9時まで働いていて時給1000円。家賃3万円、払えない。

→ 緊急小口資金、住居確保給付金を案内

39 歳 男性

飲食店の仕事を突然解雇された。働き口がない。収入がゼロ。解雇を争うつもりはない。

→ 緊急小口資金と住居確保給付金、総合支援資金を紹介。光熱費と携帯代金の猶予をする。

年齢不明 匿名

収入が大きく減少した。新型コロナの影響。国民年金保険料と税金が払えない。

→ 各種の納税猶予制度を紹介した。

44 歳 シングルマザー

コロナで仕事先が休業。生活費がなくなった。マスクではなく現金給付を望む。

→ 緊急小口資金、住居確保給付金を紹介

63 歳 女性 子どもと2人世帯。

パートの仕事を2か所掛け持ちするも、コロナで収入減少。収入は掛け持ちで月9万円。息子はうつ病で働けなくなったが、息子の奨学金の返済とバイクのローンがあり支払えない。自宅は賃貸住宅。

→ 債務整理をする。生活保護の申請を同時におこなう。車の保有は一度あきらめる。

40 歳代 運転代行業者

新型コロナの影響で運転代行のお客さんがいなくなった。従業員にお金が払えない。

借入れがあり、返済もできない。 → 緊急小口資金を案内、持続化給付金の申請を案内。

74 歳 無職（廃材運搬業）

新型コロナによる会社の減収により、解雇になった。3月末に通知されて4月末解雇。

それまで月12日1日7～8時間 時給1000円でしていた仕事。コロナにより1日5時間労働になっていた。雇用保険はなし。年金は月6万円。

→ 解雇無効の可能性があるので労基署へ。雇用保険にさかのぼって加入し、失業手当。

緊急小口資金を借りる。必要に応じて生活保護申請を検討する。

72歳 男性

コロナで仕事がなくなった。草むしりや清掃の仕事をして収入は月4万円。年金は受け取りで4万円。市営住宅に在住。フードバンクも利用している。生活が困難。

→ 生活保護にはなりたくない。緊急小口資金の申請同行をおこなう。

38歳 男性 妻1人子ども1人

新型コロナにより、4月末で退職も次の仕事がない。貯金がない生活ができない。

子どものこと、仕事で車を手放せないなどがあり、生活保護は考えられない。

→ 緊急小口資金 住居確保給付金を活用する。

71歳 男性 パート職員。息子と2人暮らし。

年金は国民年金で月3.6万円。60歳で難病にかかり、その後10年余りで生活が苦しい。

10年前に医療保険外の入院治療をして400万円かかった。住宅ローンが6万円/月、生命保険の支払いが3.7/月、医療費が3万円/月、その他国保税などの支払い、水光熱費がある。

新型コロナで勤め先が休業状態になった。6月以降も再開するか分からない。収入が4月と5月はゼロ。もう所持金がない。息子の職場も休業状態で収入がない。娘夫婦も経済的に厳しく、扶養できないと言われた。10万円支給の申請はすでに窓口で済ませた。

→ 緊急小口資金とその後の総合支援金を案内、生活に行き詰まれば生活保護申請同行する。

63歳 男性 派遣労働 独居。知的障害あり。

パチンコ部品組み立ての派遣労働をしているが、新型コロナにより仕事なくなった。解雇にはなっていないが、仕事はない。手持ちがない。女性に騙されて消費者金融に30万円借金があり、月に1万円ずつ返済している。

→ 知的障害あり、電話相談だけでは無理。緊急小口資金または生活保護の申請を同行する。

49歳 精神障害 年金1級

4年ほど前に統合失調になった。現在B型就労支援事業所に通っている。月の収入は障害年金と作業所収入で10万円ほど。いま就職活動中。なにか使える制度はないか。

→ 障害年金を専門とする社労士より、各種制度を説明。

50歳 男性

失業中、無収入。所持金なくなった。自動車も持ってない。以前に生活保護を申請に行くも「持ち家がある人はダメだ」と言われた。

→ 持ち家があっても生活保護申請はできる。明日、生活保護の申請同行をする。

44歳 匿名 精神科受診 パニック障害、パーソナリティ障害、発達障害

リストラされて引きこもり。何十年も精神科に受診している。服薬はできているが精神ケアは自粛により、いつ閉まるか分からない状況。経済的に苦しい。

→ 障害年金の申請で社労士が対応。

51歳 障害年金受給者

現在障害者雇用でアルバイト。障害年金2級。次の障害年金の更新が迫っているが、新型コロナの状況があり、更新申請ができるか、障害年金が止まってしまうのではないかと不安。

→ コロナでは更新に関わる部分での障害年金停止はない。大丈夫。

53歳女性 自営業

10万円の特別定額給付金申請をオンラインでおこなったが、申請がうまくできたか不安。

→ オンライン申請後に受付番号出なかった様子。郵送でおこなう。書類が届くのを待つ。

56歳男性

同じアパートの子どもが夜中に歌を歌っている。パトカーがよく来る。ストレスが強い。

→ 生活保護受給中なので、収入を確保して転居。

50歳代 男性 生活保護

一律10万円が支給されたらどうなるか。生活保護を切られるのではないかと不安。

→ 特別定額給付金は生保の収入認定されない。生活保護は切られないと説明。

本人「家にエアコンがない。10万円が支給されたらエアコンを買いたい」

匿名 生活保護

特別定額給付金は生活保護でも給付されるか。食費に使っても良いか。→ 良い。

62歳 女性

骨形成不全。難病で、どの医療機関も受け入れていない。病院をたらいまわしになっている。

痛み止め(麻薬)を処方されているが、痛みがひどく耐えられない。相談できる人がいない。

なんでも相談と聞いてTELした。痛みが強いので緩和ケアを受けたい。

→ 本人が希望する在宅緩和ケアの医療機関に問い合わせ。

64歳 男性

新型コロナ感染拡大の中、自分のマスクがなくなった。1日10件回っても手には足りない。アルコールもハンドソープも買えない。国は何をやっているのか。政治への不満があるが、どこに電話してよいのかわからないので電話した。記者会見で伝えてほしい。

75 歳 男性

前橋市の新型コロナ独自給付はないのか。渋川などほかの自治体はやっている。

51 歳男性

親が亡くなり心配事があった。髪の毛が抜けてなくなっている。禿げる。

→ 話を聞く、皮膚科を受診する。

70 歳代 女性 アパート所有者

外国人がアパートに入居している。しかし騒音などの問題があり、家賃の滞納もある。

仕事を転々としており 2019 年 6 月から 6 か月間、家賃の滞納があり、すでに 2 回調停している。近所への迷惑があり、警察や弁護士にも相談したが、取り合ってもらえない。

→ 強制的に退去するためには裁判の手続きが必要。警察の相談履歴を情報開示で取り寄せてみるよう助言。